

科目名	現代文B		
講座名	現代文B		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	2単位	履修区分	3理全員
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 評論教材については、大学入試に必須の身体論から情報・社会学的視点に立つ人間存在論、日本文化論などを扱う。</p> <p>2. 文学教材については、近代文語小説を扱い、文体や表現の特色に留意して読むことで、小説読解のたのしさを理解する。</p> <p>3. 表現分野においては、新傾向の入試問題も考慮に入れ、複数の資料から情報を読み取り、表現する力を付ける。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	古典B		
講座名	古典B		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	3単位	履修区分	3理全員
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 内容を構成や展開に即時的に捉える力を育成するために、様々なジャンルの作品に触れる。</p> <p>2. 単に古典を読むに留まらず、ものの見方・考え方を豊かにする積極的態度を養成し、言語感覚を磨く。</p> <p>3. 自国の文化を理解し、鑑賞する能力を育成する。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	世界史B		
講座名	※世界史B		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	3単位	履修区分	3理選①
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 近世から現代までの「世界の歴史」を総合的に学習します。</p> <p>2. 歴史的事項を考察する方法を理解するとともに、歴史への興味・関心を高め、歴史的な見方や考え方を身につけます。</p> <p>3. 世界史の大きな流れと枠組みを、政治、経済、社会、文化、生活などの多様な側面から捉え、それら相互の関係も含めて幅広い見方で理解します。</p>			

<履修上の注意>

科目名	日本史B		
講座名	※日本史B		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	3単位	履修区分	3理選①
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.18世紀半ばから現代までの日本史を、地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に学習します。</p> <p>2.歴史的事項を考察する方法を理解するとともに、歴史への興味・関心を高め、歴史的な見方や考え方を身につけます。</p> <p>3.日本史の大きな流れと枠組みを、政治・経済・社会・文化・生活などの多様な側面から捉え、それら相互の関係も含めて幅広い見方で理解します。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	地理B		
講座名	※地理B		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	3単位	履修区分	3理選①
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.世界および日本の村落・都市の成り立ちや構造を理解し、さまざまな都市・居住問題について考察します。</p> <p>2.世界の諸地域の自然・産業・民族・宗教・文化等について、地誌的に考察します。</p> <p>3.世界の貿易問題、民族・領土問題等について学び、今後の世界や日本のあり方について考えます。</p> <p>4.日本が抱える地理的な問題について考察し、今後の日本のあり方を考えます。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	数学Ⅲ		
講座名	数学Ⅲ		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	5単位	履修区分	3理全員
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>「第1章 平面上の曲線」では、2次曲線、媒介変数と極座標について学習する。</p> <p>「第2章 複素数平面」では、複素数平面の性質、平面図形と複素数について学習する。</p> <p>数学の基礎力から応用力まで幅広く身につけるため、クリアー数学演習Ⅲ受験編の演習問題を解く。</p>			

<履修上の注意>			
----------	--	--	--

科目名	数学B		
講座名	数学B		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	2単位	履修区分	3理全員
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略) 2,3年継続履修			
<講座内容> 数学の基礎力から応用力まで幅広く身につけるため、スタンダード数学演習 I II ABの演習問題を解く。			
<履修上の注意>			

科目名	化学		
講座名	化学		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	4単位	履修区分	3理全員
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略) 2,3年継続履修			
<講座内容> 1.「物質の状態と平衡」では、物質の状態と変化、溶液の平衡などについて学習する。 2.「物質の変化と平衡」では、化学反応とエネルギー、化学反応と化学平衡について学習する。 3.「無機物質の性質と利用」では、無機物質や無機物質と人間生活について学習する。 4.「有機化合物の性質と利用」では、有機化合物や有機化合物と人間生活について学習する。 5.「高分子化合物の性質と利用」では、高分子化合物や高分子化合物と人間生活について学習する。			
<履修上の注意>			

科目名	物理		
講座名	※物理		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	4単位	履修区分	3理選②
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略) 2,3年継続履修			
<講座内容> 1. 電磁気学(電気)…①電場と電位 ②コンデンサー ③直流回路			

2. 電磁気学(磁気)…①電流と磁場 ②電磁誘導 ③交流

3. 原子…①電子と光 ②原子と原子核 ③素粒子

<履修上の注意>

原理からの理解を用いて展開するため、原理からの理解の積み重ねを重視して学習すること。

科目名	生物		
講座名	※生物		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	4単位	履修区分	3理選②
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
2,3年継続履修			
<講座内容>			
3. 生物の環境応答…②植物の環境応答			
4. 生態と環境…①生物群集と生態系			
5. 生物の進化と系統…①生命の起源と進化 ②生物の系統			
・観察, 実験などを行い, 生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに, 生物学の基本的な概念や原理・法則を理解します。			
・「生物基礎」と関連させ, 生物や生物現象を更に広範囲に取り扱い, 生物学的に探究する能力と態度を身に付けます。			
<履修上の注意>			

科目名	体育		
講座名	体育		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	3単位	履修区分	3理全員
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
男女必修種目:バレーボール、体づくり運動 体育理論(6時間) 課題研究(陸上競技)			
男子コース別選択種目 ①卓球、ソフトボール、バドミントン、バレーボール			
②テニス、バスケットボール、サッカー、卓球 ※①or②を選択			
女子コース別選択種目 ①ソフトボール、ダンス、テニス、バドミントン			
②バスケットボール、テニス、卓球、サッカー ※①or②を選択			
<履修上の注意>			

科目名	コミュニケーション英語Ⅲ		
講座名	コミュニケーション英語Ⅲ		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	3単位	履修区分	3理全員
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
2年次「コミュニケーション英語Ⅱ」を履修していること			

<p><講座内容></p> <p>「話すこと」「聞くこと」「書くこと」「読むこと」の4技能を総合的に学習する。個人での活動を始め、ペアワーク、グループワーク、全体発表などの形態で言語活動を行う。言語活動を支える文法や内容の深い理解にも重点を置き、より質の高い言語活動を行う。</p>
<p><履修上の注意></p>

科目名	英語表現Ⅱ		
講座名	英語表現Ⅱ		
履修年次	3年次	文理別	理
単位数	2単位	履修区分	3理全員
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1・2年の学習を通じて養成された基礎的な能力の上にさらに情報や考えなどを場面や目的に応じて英語で書く能力を伸ばす。</p> <p>英語を書いて表現しようとする積極的態度を育てるとともに、前もって用意したメモのもとに会話したり、推敲した原稿を暗記してスピーチするなど、ライティングの能力を活用して積極的にコミュニケーションを図る態度を育成する。</p>			
<p><履修上の注意></p>			